

鹿児島駅周辺土地利用基本計画（素案）に関する説明会の実施結果について（案）

資料2-2

- 1 開催日時 (1回目)平成25年1月11日(金)19:00~20:10、(2回目)平成25年1月13日(日)10:00~11:20
- 2 意見の提出者数 19人(出席者数:計35人)
- 3 意見の件数 21件
- 4 意見の処理状況

処理区分	項目 1 策定の目的、計画地の現況等、土地利用の基本コンセプト・基本方針	2 「緑の空間」ゾーン	3 「市・にぎわい」ゾーン	4 「交通結節・駐車場」ゾーン	5 その他全般	計
A	意見の趣旨等を反映し、案に盛り込むもの					件
B	意見の趣旨等は、素案に盛り込み済みのもの				4件	4件
C	案には盛り込まないもの		1件		1件	2件
D	具体的な事業の立案・実施に当たり参考にするもの		3件	1件		4件
E	その他意見・要望等				11件	11件
計	件	件	4件	1件	16件	21件

・本資料は検討段階のものであるため、処理区分の件数等については今後変動する可能性があります。
 ・確定した実施結果については、後日、市ホームページ等で公表します。

鹿児島駅周辺土地利用基本計画（素案）に関する説明会の実施結果について

項目	件数
1 策定の目的、計画地の現況等、土地利用の基	0
2 「緑の空間」ゾーン	0
3 「市・にぎわい」ゾーン	4
4 「交通結節・駐車場」ゾーン	1
5 その他全般	16
計	21

処理区分	件数
A 意見の趣旨等を反映し、案に盛り込むもの	0
B 意見の趣旨等は、素案に盛り込み済みのもの	4
C 案には盛り込まないもの	2
D 具体的な事業の立案・実施に当たり参考にするもの	4
E その他意見・要望等	11
計	21

番号	項目	意見等の概要	処理区分	意見等に対する検討結果
1	「市・にぎわい」ゾーン	資料中、施設規模については㎡表示となっているが、収容人員で記載していただくと分かるような気がする。駐車場については収容台数で記載されている。	C	収容人数については、1㎡あたりの人数を設定することにより算出することも考えられますが、利用する目的や開催イベントの形態によって利用者数が異なること、また、各施設の規模や配置等の詳細については、今後、具体的な計画・設計等を進める中で、検討することから記載していないところです。
2	「市・にぎわい」ゾーン	3つのゾーニングに分けて計画を作成しているが、「緑の空間」「交通結節・駐車場」ゾーンは具体に出ているが、一番、集客と言うか、人が集まると思われる「市・にぎわい」ゾーンについて、その中でも観光・物産・交流という面では、この案の中では、それが具体的には示されていない状況である。 今後、中核的な複合施設については、社会経済情勢の変化に応じて、整備する機能や規模、時期等を検討するということが、これが非常に曖昧な表現だと思う。 私たちは、どうしても都市拠点整備ということが前提にあると、緑も良いが、何とかして交流人口を増やしたいという想いがある。 ここの部分についての現時点での考え方について、出来る範囲で示していただきたい。	D	「市・にぎわい」ゾーンにおいては、各種イベント等を開催する場をつくり、様々な来街者による、にぎわい・交流の創出を図ることとしております。 また、「市・にぎわい」ゾーンの中核的な複合施設の利用形態や規模などについては、今後、必要な調査等を行い、その中で検討することとしております。
3	「市・にぎわい」ゾーン	「中核的な複合施設」にどれ位集客できるかが的になっていると思う。 「中核的な複合施設」に来ること自体が目的になるような素晴らしい施設になることを期待しているが、年間どれくらいの利用者を想定しているのか。 土地形状を見ると、非常に制約があるように見受けられるが、交流施設としてのプロモーションをどのように考えているのか。	D	「市・にぎわい」ゾーンの中核的な複合施設の利用形態や規模などについては、今後、必要な調査等を行い、その中で検討することとしております。 計画地の形状は、間口が約90mで奥に長い形状をしているため、間口にある「緑の空間」ゾーンについては、「市・にぎわい」ゾーンへの見通しに配慮するとともに、計画地の最奥部までの動線確保のための敷地内道路や、鹿児島駅前広場との接続道路の検討を行うこととしております。

番号	項目	意見等の概要	処理区分	意見等に対する検討結果
4	「市・にぎわい」ゾーン	<p>3つのゾーンの中で一番核となる場所は「市・にぎわい」ゾーンなのかと思う。</p> <p>例えば、伊集院にチェスト館があるが、我々は良く買い物に行く。何故行くかという、チェスト館にいろいろな地域の品物がある。鹿児島市内の近くにチェスト館のようなものがあれば良いと思う。我々は上町に住んでいるが、買い物に行く場が狭まって、無いことから、チェスト館のような場になれば、しょっちゅう行くことになると思う。やはり、何かあればチェスト館に行くので、人が集まる核となるものを考えているのか？</p> <p>もう少しパンチが欲しい気がする。</p> <p>何か、人任せのようなというか、誰が、いつ、どんなイベントをするのか、イベントが年中あるのかということを見ると、非常に厳しいなという気がする。</p> <p>予算の関係もあると思うが、恒常的に人が集まれるような施設も考えていただければありがたい。</p> <p>そうすれば、上町地区の人々も何かあれば行ってみようかということになると思う。</p> <p>そういった場にしていただきたい。</p>	D	<p>「市・にぎわい」ゾーンにおいては、各種イベント等を開催する場をつくり、様々な来街者による、にぎわい・交流の創出を図ることとしております。</p> <p>また、「市・にぎわい」ゾーンの中核的な複合施設の利用形態や規模などについては、今後必要な調査等を行い、その中で検討することとしております。</p>
5	「交通結節・駐車場」ゾーン	<p>駐車場の台数等が記載してあるが、車社会であることを考えると、イベント開催時にこの台数で充足するのか？</p> <p>面積に余裕があれば、いくらでも確保されるのだろうか、これが最大限の台数なのか？</p> <p>もう少し台数を増やすことはできないか？</p>	D	<p>基本計画（素案）では、駐車場の台数について、現在、計画している整備施設や計画地周辺に公共交通機能が集積している環境等を踏まえ、100台程度としておりますが、今後、具体的な計画・設計等を進める中でさらに検討してまいります。</p>
6	その他全般	<p>動線は非常に大事だろうと思う。</p> <p>動線計画も示されているが、駅前広場ゾーンとの接続道路については大事だと考えており、関係機関との協議というものについては頑張っていたきたいと思っている。</p>	B	<p>賛同のご意見として承ります。</p> <p>「5-4整備計画（2）全体計画」に記載の計画地と駅前広場ゾーンの接続道路については、関係機関等と協議しながら検討を行っており、整備実現に向けて取り組んでまいります。</p>

番号	項目	意見等の概要	処理区分	意見等に対する検討結果
7	その他全般	<p>上町地区は、中央駅を中心駅機能化や官公庁が移動した関係で、にぎわいが取られてしまった。何とか鹿児島駅周辺をにぎやかにしたいというのが一つの大きな目的ではないかと感じた。</p> <p>駅前広場と浜町1番5の間のJR敷地が抵抗しているような感じを受ける。</p> <p>浜町1番5から駅に行く通路、自由通路を作る予定だということで話があったが、予定ということは変更にもなるし、その辺が心配である。作るという事に全力を尽くすというような話が聞けたら良いと思っていた。</p> <p>鹿児島駅から南洲神社や福昌寺跡に行く道路が非常に不便であり、上町の歴史を皆さんに見て貰おうとするのであれば、そこに行けるような回廊も考えて欲しい。</p> <p>駅前広場、浜町1番5間の接続道路がJR敷地によって遮断されるかもしれないという心配を持っている。その点はしっかり頑張ってください。</p>	B	<p>賛同のご意見として承ります。</p> <p>「5-4整備計画(2)全体計画」に記載の計画地と鹿児島駅前広場の接続道路や東西をつなぐ歩行者動線については、整備実現に向けた関係機関等との協議や調査検討を行っており、整備実現に向けて取り組んでまいります。</p>
8	その他全般	<p>16年2月に用地取得され、既にかかなりの年数が経過している。地域住民にとっては、1日も早く日の目を見たいという気持ちが非常に強い。</p> <p>事業スケジュールが示されているが、よほど突発的な物が無い限りにおいては、28年度で供用開始になるものなのか。</p> <p>2か年で工事が終わるようになっていく。</p> <p>一刻も早く何かを見せて欲しいというのが地域住民の願いである。</p> <p>国道10号鹿児島北がわ問題、稲荷川改修問題があり、稲荷川においては20年近くになっており、地域としてもいくつかのプロジェクトを抱えているし、行政としてもそれなりに努力いただいているが、1日も早いものを切望しているということを組み取っていただきたい。</p>	B	<p>ご意見として承ります。</p> <p>鹿児島駅周辺においては、計画地取得以降、連続立体交差事業を前提に駅周辺の基盤整備に向けた調査、検討に取り組んでまいりましたが、21年2月の「連続立体交差事業と土地区画整理事業の実現は、現状では困難であると考えております」との県の見解表明以降、高架化を前提としない基盤整備の方策を検討する中で旧国鉄用地を先行して利用することについて検討を進めてまいりました。</p> <p>このたび、鹿児島駅周辺土地利用検討委員会での協議・検討を踏まえ、鹿児島駅周辺土地利用基本計画(素案)をとりまとめたものであり、「5-4(5)事業スケジュール」とおり、28年度の供用開始に向けて取り組んでまいります。</p>
9	その他全般	<p>事業スケジュールにおいて、27年度着工、28年度完了と記載してある。</p> <p>地域でもこれに合わせて事業を進めていく必要がある。</p> <p>予算等については、既に確認されているのか。</p> <p>28年度完了については、是非、実現していただきたい。</p>	B	<p>ご意見として承ります。</p> <p>事業スケジュールのとおり、28年度の供用開始に向けて事業に必要な予算額を計上しながら取り組んでまいります。</p>

番号	項目	意見等の概要	処理区分	意見等に対する検討結果
10	その他全般	<p>経済波及効果を考えると、年間、どれくらいのイベントを念頭において分からないが、鹿児島駅の乗降客数がどれくらい増えるのか、また、周辺に地域の商店街がたくさんあるがそこへの波及効果が分からないところである。</p> <p>この辺りについて、何か考えているところや推量されているものがあれば示して欲しい。</p>	C	<p>鹿児島駅の乗降客数及び周辺地域への波及効果については、利用する交通手段や来街者の目的等によって変動することや、各施設の規模や配置等の詳細については、今後の具体的な計画・設計の中で検討することなどから、基本計画（素案）においては記載しておりません。</p> <p>基本計画（素案）においては、憩いの場となる緑豊かな公園を整備するとともに各種イベント等を開催する場をつくり、様々な来街者による、にぎわい・交流の創出を図ることとしていることから、今後、地域の交流人口の増加に向けて取り組んでまいります。</p>
11	その他全般	<p>全体的に大きく考えて、基本的には、上町地区、鹿児島市の浮揚策として、県外の人に、観光客にたくさん来てもらうような大きな考え方でいていただきたい。（この地域だけのにぎわいだけではなく）この地区は観光資源もたくさんある。交通の便で考えると、駅の近くにこういう大きな用地があるということはなかなかないと思う。</p> <p>これを石橋公園や多賀山、上町のいろいろな観光資源と連動できるように大きく考えていただいて、1次プランはこのような形であるが、2次プランにはこのようになるという筋道を示して欲しい。</p>	E	<p>ご意見として承ります。</p> <p>基本計画（素案）では、土地利用の基本コンセプトを「地域資源を生かし、交流・にぎわいや花と緑にあふれる、北の玄関口にふさわしい新たな都市拠点の形成」としており、今後、具体的な計画・設計等を進める中で、魅力ある施設整備に向けて取り組んでまいります。</p>
12	その他全般	<p>計画地を有意義に使うには、石橋記念公園や多賀山公園、桜島栈橋、ドルフィンポート、また、市電がドルフィンポートの所まで来るような報道もあったが、計画地にバスで来るだけではなく、近辺の住民が電車を使って海岸側から歩いて来る道路を考える必要がある。</p> <p>海岸側から来ると、歩道橋を渡って来たらまだ良いが、道路はバスの出入りが激しいため、地下を通るか、上を通るかしなければ、こども達を連れてくるのは危険である。</p> <p>石橋記念公園と繋ぐような方法、電車で来た時にスムーズに通れる方法が必要。</p>	E	<p>ご意見として承ります。</p> <p>立体的な動線については、これまでに計画地と国道10号鹿児島北バイパス間において、高架方式による通路整備について調査検討や関係事業者との協議を実施いたしましたが、上空占用が容易には認められないことや高架通路を整備できなくても、事業者の事業計画によっては撤去を求められる場合も発生する等の課題が判明したことから、高架通路の整備実現は困難であると考えております。</p> <p>このことから、ご意見にある石橋公園、桜島栈橋、ドルフィンポートから計画地への動線については現状のままとなりますが、多賀山公園との経路につきましては、市道上本町磯線の両側に歩行者の離合を考慮した幅の歩道を確保する道路改良について関係機関と協議しながら、事業実現に向けて調査検討を進めており、今後も、安心・安全に計画地まで来場いただけるよう取り組んでまいりたいと考えております。</p>

番号	項目	意見等の概要	処理区分	意見等に対する検討結果
13	その他全般	市長の公約に「鹿児島市電の延伸」というのが入っており、今任期中に実現したいと伺っているところであるが、鹿児島駅から桜島桟橋に延伸するルートが案に挙がっているかと思うが、それを是非実現していただきたい。 折角、こういうふうに整備をしていくのであれば、広場の入口に停留所があってもおかしくないと思う。 県道に軌道を敷くのがどうなのかとか、そういうのは分からないが、折角、軌道を作るのであれば、市電の延伸について鹿児島駅ルートになるよう、交通局に働きかけてほしい。	E	ご意見として承ります。 なお、現在、国、県、市、公安委員会等で構成する検討連絡会議を設置し、ルートの整理を行っており、今後、学識経験者や公募市民を加えた基本計画作成委員会での協議や、パブリックコメント手続きでの意見を踏まえルートを決定することとしております。
14	その他全般	夜間、浜町1番5の前を歩いて通る。 連続立体交差事業は考えられないということで、21年度に計画策定を始められたということだが、市電電停前の歩道が非常に複雑で通りにくいので、歩道を整備できないか。 陸橋ができないのであれば、もう少し、歩道について考えれば、イベント時に上町地区の人々がここを多く通るのではないかと思う。 土地利用とは直接的には関係ないが、直ぐ近くの交通という観点から考えた時に、整備する必要があるのではないかと考える。	E	ご意見として承ります。 なお、現状の鹿児島駅前電停付近の歩行者動線については、非常に複雑となっていることから、鹿児島駅周辺の基盤整備において、動線の単純化、円滑化等を図り、歩行者の安心、安全が確保されるよう、駅前広場整備や駅前交差点の信号交差点化等の実現に向けた関係機関等との協議や検討を行っております。
15	その他全般	駐車場機能の一つとしてパークアンドライドを考えているとすれば、巡回バスが入ってくるのか。鹿児島駅前に巡回バスが停まって、そこまで歩いていくということになるのだろうと思う。	E	ご意見として承ります。
16	その他全般	「駅前広場との接続」「東西を繋ぐ歩行者動線」の検討状況について教えてください。	E	ご意見として承ります。 なお、「5-4整備計画(2)全体計画」に記載の計画地と鹿児島駅前広場の接続道路や東西をつなぐ歩行者動線については、現在、整備実現に向けた関係機関等との協議や調査検討を行っているところです。
17	その他全般	鹿児島駅駅舎、電車等のやり直しが土地利用と一体的に進んでいかなければいけないと思う。 現在、電車とJRが隣接はしているが、一体化していない。 電車自体、駅自体が、鹿児島中央駅からや日豊本線を使って鹿児島駅に人が集まることを頭にいれながら計画を進めるべきではないか。	E	ご意見として承ります。 なお、鹿児島駅周辺の基盤整備におきましては、駅舎を含めた鹿児島駅前広場や鹿児島駅前交差点の信号交差点化等の基盤整備について、現在、関係機関と協議しながら、事業実現に向けた調査検討を進めております。

番号	項目	意見等の概要	処理区分	意見等に対する検討結果
18	その他全般	市電延伸が議論にあるようだが、鹿児島駅も取り込んだ中での延伸やウォーターフロントの活用を提案していただきたい。	E	ご意見として承ります。 なお、現在、国、県、市、公安委員会等で構成する検討連絡会議を設置し、ルートの整理を行っており、今後、学識経験者や公募市民を加えた基本計画作成委員会での協議や、パブリックコメント手続きでの意見を踏まえルートを決定することとしております。
19	その他全般	浜町1番5の土地利用の中にすべてを盛り込むのは無理なところがあると思う。 浜町1番5の土地利用ができることにより、隣接する小川町や易居町に先ほど出たチェスト館のような機能を通り会や地元の商店街の方が一緒になって考え、そこにそのような機能を設けるという考えもあると思うので、その辺について、市の助成や土地の取りまとめの手伝いをいただくことが今後必要になると思う。	E	ご意見として承ります。 なお、本市では、再開発の相談がある地区に対して、地元の機運・熟度等を勘案しながら、段階的に指導・支援を行っており、また、商店街等が、独自のアイデアや創意工夫を生かし、商店街の活性化を図るために実施する事業には、本市の助成制度があります。
20	その他全般	市電延伸において、鹿児島駅ルートとならない場合、また、上町は落ちるかなと感じるので、是非、鹿児島駅を通過した整備となるように要望したい。	E	ご意見として承ります。 なお、現在、国、県、市、公安委員会等で構成する検討連絡会議を設置し、ルートの整理を行っており、今後、学識経験者や公募市民を加えた基本計画作成委員会での協議や、パブリックコメント手続きでの意見を踏まえルートを決定することとしております。
21	その他全般	駅前広場（既存、西側駅前広場含む）において、交通ターミナル的なもの（バス停留所）を考えているのか。 東西の連絡通路について、鹿児島駅と西側駅前広場と繋ぐ考えはないか。	E	ご意見として承ります。 「5-4整備計画（2）全体計画」に記載の「駅前広場ゾーン」整備においては、既存の駅前広場の改修、既存施設の移転が可能な範囲内での広場新設を計画しており、現状では、バス停留所を大幅に増設することは困難な状況ですが、バス利用者の利便性が確保されるよう関係事業者等との協議を進めてまいります。 東西の連絡通路については、市街地分断の解消や踏切対策等のまちづくりの一環として、既存の駅前広場と計画している新設広場を往来できるよう歩行者動線を整備するものであり、利便性を考慮し、鹿児島駅駅舎との接続を含めた整備について関係機関等と協議、調査検討を行っております。